

# 人の心を動かす ロボットづくり

「なんだこりゃ?」

イベントや店頭で販売促進や集客に大活躍する楽しいロボット。有限会社マイテックは、こうした人の心を釘付けにするロボットを企画・制作する会社です。

ゼネラルマネージャーの秋山岑生さんがロボットづくりを手がけるきっかけは約50年前にさかのぼります。鉄道会社の沿線の動物園のPRに動く動物模型を作って評判を呼んだのが始まりです。その後、製作した恐竜のロボットが、アメリカの科学博物館協会に認められて各地の自然史博物館で展示するほどのブームに。さらにイギリスの大英自然史博物館にも展示されるほどの高い評価を得た経歴の持ち主です。

「人をあっと言わせるものを作りたい。そのためにどうすればいいか。動かしてみたらどうか。というのが私の原点です」と秋山さんは言います。次々と湧き上がるアイデアで、今もユニークなロボットづくりに挑戦し続けています。



観光日本を応援するロボット「応援だるま」

## ここがすごい!! 子どもが目を輝かせれば成功

「人の心をつかむのはアイデアでありデザイン演出です。技術だけではありません」と言い切る秋山さん。なぜかは理屈では説明できないそうです。作ったものを見て子どもが目を輝かせれば「これだ!」と開発をしてきました。動く動物ロボットも恐竜ロボットも、何よりそれを見た子どもの目が輝いたと言います。



海外からひっぱりだこだった恐竜ロボット



「赤上げて、白下げないで…」旗揚げゲームができるロボット



夢いっぱいロボットを生んでいる作業場

### 有限会社マイテック

www.mytech.jp

代表者 秋山 岑生  
所在地 世田谷区給田5-15-4  
設立 平成9年(1997年)  
主な事業 アミューズメントロボットの企画・設計・制作  
連絡先 ☎03-5656-4625



秋山岑生ゼネラルマネージャー

## VOICE やってみずには いられない性分なんです

自分が子どものころは今のよう玩具がないので、自分で作るしかありませんでした。失敗することは分かっている、やってみずにはいられなかったんです。やっているうちにうまく行くだろうと。大人になった今もいっしょですが(笑)。